

陳情 8 第 5 号

原油・原材料高騰の打撃から経営難に直面する市内の事業者への支援に向けたとりくみを
すすめることを求める陳情書

要 旨

中東情勢によって悪化した原油・原材料の高騰が中小事業者等への経営に打撃となっ
ています。中小事業者等の仕事とくらしを守るため、市内に在住、または事業所等を置く、法
人事業主、個人事業主、一人親方、フリーランスなどの中小事業者、個人事業者を支援す
るために市独自の給付金制度などの創設に向けたとりくみをすすめてください。

理 由

中東情勢の急速な変化によって原油不足・原油由来製品の価格高騰問題は世界の経済に大
きなダメージを与えています。

地域の事業者をとりまく社会経済状況は厳しい状況にあり、事業者等の事業継続や地
域の生活・経済を守るために強力に対策を講じていくことが急務です。

建設業界においては建設資材の受注停止や最大 80%や 90%にもおよぶほどの資材不足・
価格高騰が発生しています。東京土建の仲間からは「シンナーが手に入らない」「原料
料の異常な値上げで価格転嫁できない・仕事が出来ない」といった声も届いていま
す。

全国の自治体においても原油不足・高騰の影響を受け、市バスや下水処理施設のような
社会的インフラにかかわる事業へ影響が出ている報道もされています。

急激な価格高騰はスタグフレーションへと繋がり中小事業者等の経営を著しく困難に
する恐れがあります。一度上がった産業コストは下げることは難しく、恒常的な事
業者等や市民の負担増にもつながります。

西多摩の地域ではすでに羽村市・瑞穂町が中小企業等・個人事業者向けの助成制
度を創設しています。貴自治体におかれましても、市内事業者の経営を守る観点
から、給付金等の制度の検討・実施に向けてとりくむことを要望します。

令和 8 年 5 月 14 日

陳情者



青梅市議会議長 山崎 勝 殿

